



**異文化交流**セッションを行いました。今回はNGUの学生とカゼノビア大学の学生が14名参加し、Zoomで意見交換を行いました。国際化が進む中で、異文化への理解を深める事は、

とても意味があります。また、コロナ禍により留学に行けなくなった生徒や、来年日本に留学する生徒のモチベーションに繋がれば良いと思い、企画しました。今後は月に3回のアクティビティと、2セメスターを通して3回のZoomセッションを予定しています。



シラキュースのショッピングモールDestiny USAにて。The French Dispatchを観ました！

**Halloween**本物のkids達に交じって、University kidsとして近隣のお宅にお菓子を貰いに行きました。小学生の頃から夢だったTrick or Treatの念願が、ようやく叶いました。写真右下のお菓子は、初めてのハロウィンでお菓子が十分に貰えないといけないと言って、友達がバケツ一杯のお菓子を用意してくれたものです。中でも手作りのApple candy (林檎とチョコのお菓子) がとても美味しかったです。



一番左から、蝶々、『チャーリーとチョコレート工場』のバイオレット、ZomBEE (ゾンビ+蜂)、ホットドック、ケチャップ、ハロウィン当日の町の様子。鈴木君はマスタードでした。

## 二十歳の誕生パーティーの様子



いつも一緒にいる友人が誕生日パーティーを開いてくれました。二十歳の誕生日ということもあり、たくさんのプレゼントや手紙、ピザやケーキ、ピニャータなど、とても盛大に祝ってもらえてとても嬉しかったです。二十歳の誕生日を海外で過ごすという、非常に貴重な経験をすることができましたし、一生の思い出になりました。 (加藤)

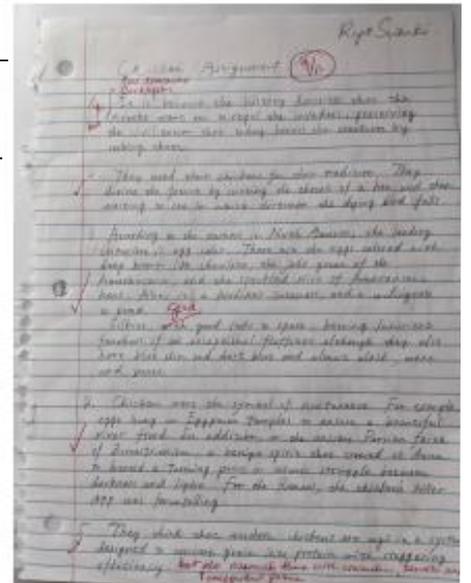


留学生を集めて鉄火丼と鳥鍋スープを食べました。お刺身は、徒歩圏内にあるALDIという食料品店で購入しました。グリーンオニオンは日本のネギにとっても近いように感じました。

休日に、友人の家に一泊させて頂きました。当日のランチには、親戚の方も集まり、シラキュースにある公園でtailgateパーティーをしてくださり、充実した1日となりました。

tailgateとは、車の後ろのドアを開けて、食事をする事を言います。そこでいただいた本場のラップサンドは、これまでに食べた中で一番おいしかったです。お友達の家はリビングに大きなテレビを置き、それを囲むようにいくつかの大型ソファが配され、家族が集える空間になっていました。(猫ちゃんも本格猫ソファで寛いでいました) 今回の滞在を通して、アメリカ家庭の雰囲気を感じる事ができました。訪問時には素敵なお庭もを見せて頂きました。来年の夏には地面を掘り、プールを設置する工事をするという事で、大型ポンプのような機材が置かれていました。プールが設置される前に帰国することをとても残念に思っています。

(丹羽)



Nature and Peopleという授業で、記事を読み、その後問いに答えるという課題が出ました。できるだけ情報を書くことを意識して、10問中9問正解することができました。この課題は締切が2日しかなかったので大変でしたが、努力の成果が可視化して返ってきたので、とても嬉しかったです。 (鈴木)

**来年NGUに留学予定**のコナー君を紹介し  
ます。コナー君は現在日本語を勉強していて、  
とても熱心で優しい人柄です。日本で会ったら  
是非声を掛けてあげてください。

こんにちは！

私の名前はコナーです。アメリカのカリフォルニア出身  
です。今、カゼノビア大学で日本語を勉強しています！  
私の夢は日本に住むことです。来年名古屋に留学に行く  
予定です。だから、たくさん友達を作りたいです。どう  
ぞよろしくお願いします！

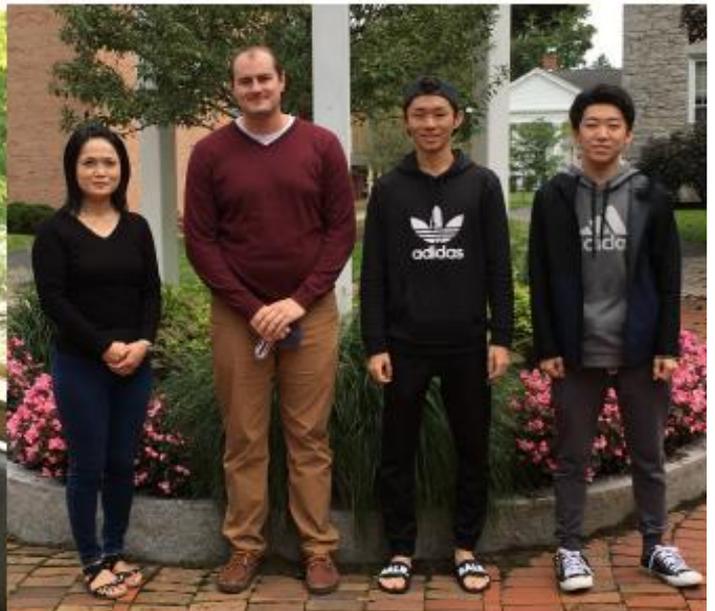
（コナー）



**Stone Quarry Hill Art Park**はアーティストの  
Dorothyさん（享年100才）の寄付によって設立されたアート  
公園です。美術のJennifer Pepper教授に連れて行って頂  
き、普段は非公開のDorothyさんの家の中を、見せて頂きま  
した。左の写真は案内をして下さった、アーティストのサラ  
さんです。家は基礎建築以外をすべてDorothyさんが、そ  
の夫と一緒に作成されたそうで、キッチンからテーブル、  
お皿、暖炉、照明、壁など、目に見える部分の殆どが手作  
りです。室内の配色は、外の自然と一体になるようにブル  
ー、ライムイエロー、グリーンとアクセントに淡いパー  
プルが使われ、窓から見える空と木々の配色と一致してい  
ます。また、床材はブルーストーンで大地を表現し、自然  
との一体感が追求されたデザインが洗練されていました。



左からサラさん、ペッパー教授



私たちの留学生生活をサポートしてくださっている  
チャーリー教授と私たち交換留学生



**ダイニングホール**左の写真は大学の食堂で提供されたステーキで  
す。通常はビュッフェ形式ですが、この日はステーキチケットが配布  
されました。とても美味しかったです。